

京 都 大 学

教 育 学 部 紀 要

XXIII

- 発達における「階層」の概念の導入について
潜在的ラテラルティ及び認知様式の型の発達
テオドール・リットの哲学的人間学 —— 陶冶論との関連において ——
実存分析の人間像
逆書字学習遂行量に関する個人値データの予測の問題
浩々洞と精神主義運動 —— 清沢満之を中心に ——
ハイデggerに於ける人間存在の根本構造
ハイデggerの根本経験する実存について
オットー・フリードリッヒ・ボルノーにおける生の構造 —— その倫理的考察 ——
「名君」の思想 —— 細井平洲の思想と学問 ——
天皇制立憲体制下の国民像 —— 日露戦争前までの議会を中心に ——
マルクス・エンゲルスと高島素之
ドイツ民主共和国の「職業準備的総合技術」概念の基本的性格について —— 職業的
基礎訓練の歴史的意義 ——
家庭の教育機能 —— 幼児の人格形成におけるその役割 ——
日本における生活指導論の系譜の研究 —— 野村芳兵衛の生活指導論について ——
戦後生活指導論と生活指導概念 —— 小川太郎の生活指導論 ——
概念学習における仮説検証過程の研究 —— 文献展望 ——
半球優位性を規定する時間的要因
Lateral eye movement をめぐる諸問題
幼児における性役割の習得過程 —— 幼児期前期にみられる性差と性役割の習得過程
におけるモデルの問題 ——
男児の学校適応における性役割と父親の要因についての考察
近代公共図書館思想の原点 —— エドワード・エドワーズの公共図書館論 ——
イギリスにおける知的障害児の教育的配置

京都大学教育学部紀要 XXIII

目 次

発達における「階層」の概念の導入について……………	田 中 昌 人	1
潜在的ラテラルリティ及び認知様式の型の発達……………	坂 野 登	14
テオドール・リットの哲学的人間学 ——陶冶論との関 連において……………	宮 野 安 治	28
実存分析の人間像……………	山 田 武 人	39
逆書字学習遂行量に関する個人値データの子測の問題……………	古 賀 一 男	49
浩々洞と精神主義運動 ——清沢満之を中心に……………	阿 部 達 彦	63
ハイデッガーに於ける人間存在の根本構造……………	榎 田 達 美	74
ハイデッガーの根本経験する実存について……………	川 村 覚 昭	85
オットー・フリードリッヒ・ボルノーにおける生の構造 ——その倫理的考察……………	大 久 保 智	96
「名君」の思想 ——細井平洲の思想と学問……………	辻 本 雅 史	107
天皇制立憲体制下の国民像 ——日露戦争前までの議会 を中心にして……………	小 股 憲 明	118
マルクス-エンゲルスと高島素之……………	小 山 常 実	130
ドイツ民主共和国の「職業準備的総合技術」概念の基本 的性格について ——職業的基礎訓練の歴史的意義……………	佐 々 木 英 一	141
家庭の教育機能 ——幼児の人格形成におけるその役割……………	岡 田 敬 司	152
日本における生活指導論の系譜の研究——野村芳兵衛 の生活指導論について……………	吉 田 一 郎	163
戦後生活指導論と生活指導概念 ——小川太郎の生活指 導論……………	近 藤 郁 夫	174
概念学習における仮説検証過程の研究 ——文献展望……………	子 安 増 生	185
半球優位性を規定する時間的要因……………	大 岸 通 孝	197
Lateral eye movement をめぐる諸問題……………	竹 田 真 理 子	209
幼児における性役割の習得過程 ——幼児期前期にみら れる性差と性役割の習得過程におけるモデルの問題……………	南 憲 治	222
男児の学校適応における性役割と父親の要因についての 考察……………	山 添 正	234
近代公共図書館思想の原点——エドワード・エドワーズ の公共図書館論……………	芝 田 正 夫	245
イギリスにおける知的障害児の教育的配置……………	田 中 耕 二 郎	255

昭和 51 年度 修士論文

氏 名	論 文 題 目
伊 藤 和 男	帝国議会と教育政策——教育費政策をめぐって——
久 米 智 恵	「海外勤務者の子供の教育とその国際性」
高 橋 和 子	アテトーゼ型脳性マヒ乳幼児の発達とリハビリテーション過程の研究
田 中 耕 治	実験理論学における認識の構造と教育方法論——「教材と方法の統一」を中心にして——
徳 永 正 直	ヤスペースに於る「交わり」の問題
林 茂 紀	J. L. マーセルにおける音楽的成長 (musical growth) 概念の検討
福 西 信 幸	明治前期における徴兵令改正と教育
財 津 順 一	M. Buber の教育観——対話的原理との関連に於いて——
建 畠 正 秋	人間存在の両義性——M. メルロー＝ポンティ『知覚の現象学』に則して——
麻 生 道 子	構文の意味——文型の表わす意味の理解とその記憶——
大 庭 宣 尊	日本近代国家と「地方」成立——「三新法」を中心とする明治政権の地方政策をめぐって——
倉 光 修	「自閉症」に関する 1 試論——比較行動学的概念を導入して——
高 野 良 一	『地方教育行政成立過程の研究——京都（市中）における学校役員・学区取締・学務委員の分析を中心として——
橘 良 治	「因果帰着の先行的規定因と行動的影響について」
辻 井 景 子	男性性—女性性のレベルと心理的変換可能性
林 あつ子	幼児における数の多少等判断の研究
安 丸 広	心拍と容積脈波の随意的コントロール
吉 村 浩 一	眼球：その効果器としての行動特性 視空間安定維持についての眼球——頭部協調運動による検討
笹 山 忠 則	私学高等教育機関の理念と行政——私立大学の独自性と公共性への一考察——
川 崎 良 孝	公共図書館の思想的起点——トーマスブレイの図書館思想を中心として——
門 田 幸太郎	Self-perception 理論に関する一研究
藪 内 道 子	視線についての一研究

昭和 51 年度 卒業論文

氏 名	論 文 題 目
曾 我 伸 康	現代社会と教育——教育の変革をめざして——
豊 田 理恵子	児童におけるカテゴリー項目の自由再生に及ぼす項目の位置と体制化教示の効果
渡 辺 和 俊	高等学校政治教育についての若干の考察
平 野 喜久夫	女子大生における自己愛と社会観に関する一研究
松 岡 公 一	明治期中学修猷館についての史的考察——その前提としての福岡黒田藩
山 下 一 夫	大江健三郎の小説におけるイメージについて
山 下 真理子	役割期待と理想像についての一研究
銀 治 明 広	『わかる』数学教育のために
井 上 多加子	記憶、人格特性との関連における Dream Recall の分析
広 瀬 妙 子	触視・感覚様相転移状況における図形認知の発達
江 上 英 雄	超越と言葉
大 牧 佳 子	文章内容の記憶・理解における適性処遇交互作用——挿入質問の間隔の効果について
甲 斐 ひとみ	英語科教育の目的に関する一考察
加 藤 恵美子	異なる処理水準でのリハーサルが記憶に及ぼす効果——漢字及びかな材料を用いて
川 口 潤	文字マッチング課題に於る促進及び抑制効果の検討
木 村 武	性別役割に関する一考察
小 林 嘉 宏	地方改良運動とその理念——明治後期の地方政策とその課題をめぐって——
佐 藤 年 明	社会科教育における児童の認識形成過程についての検討
高須賀 直 人	単語の認知における左右半視野間の違い
高 野 かおる	子どもの読書と公共図書館
武 内 敦 子	児童期における遊びの意味——勉強と遊びの実態調査から——
武 久 信 平	学校事故とその責任について
中 村 隆 一	4~6 ヶ月児の拇指のひらきの発達の意義について
西 尾 知佐子	公共図書館における知的自由の問題
西 村 隆 広	教育委員会制度の再検討
野 口 修 作	人間の変化と教育
早 津 一 彦	役割理論をめぐる諸問題——外界との関連における自我の活動を中心として——
福 家 聖 剛	教育公務員の労働基本権——争議権を中心として——
藤 木 雅 巳	クルプスカヤの生徒自治論の検討

松崎裕輔	「教育令」における「学務委員」についての考察
三上直子	文章記憶における処理水準の違いについて
矢野智司	デューイにおける探究の性質——デューイ真理論の基礎的研究——
雪広敏文	伝統的共同体が内包する創造的可能性について
渡部昭男	明治・大正期における「特殊児童」政策——民間の「特殊児童」保護理念の意義を中心にして——
渡辺聖治	宗教性とパーソナリティ特性
木田仁	エーリッヒ・フロムにおける愛の問題——〔与えること〕について——
喜多順三郎	宮坂哲文の生活指導論の一考察
名村久美子	母親大会成立に関する一考察——大阪を事例として——
味知尚子	大衆民主主義と自由
森郁夫	教職の専門職性と給与改善
吉川左紀子	Matching Task における注意変換過程の分析——刺激の熟知性並びに先行刺激の効果——
井上亮	クロマティック HTP テストとロールシャッハテスト——その色彩への反応様式をめぐる考察——
斉藤均	教育権論議における「委託」の論理と内容の吟味

編集委員 森口兼二 高瀬常男 兵頭泰三
和田修二 百名盛之 田中昌人
編集員 阿部達彦 山田武人 宮野安治
古賀一男 鈴木睦夫 岩橋法雄
欧文題目校正 RICHARD RUBINGER

昭和52年3月25日 印刷

昭和52年3月31日 発行

著者並
発行人 京都大学教育学部
代表者 藤本良之助

印刷所 内外印刷株式会社
代表者 坂本起一
京都市下京区西洞院七条南入

発行所 京都大学教育学部
京都市左京区吉田本町

Kyoto University Research Studies

in

Education

XXIII

Contents

On the Concept of "Hierarchic Order" in Human Development	<i>M. Tanaka</i>
Development of Latent Laterality and Cognitive Mode	<i>N. Sakano</i>
Die philosophische Anthropologie Theodor Litts —Im Zusammenhang mit seiner Bildungslehre—	<i>Y. Miyano</i>
Das Menschenbild in der Existenzanalyse	<i>T. Yamada</i>
Problems of Predicting Individual Scores in Inverted Printing Tasks	<i>K. Koga</i>
Kōkōtō and the "Seishinshugi" (Spiritualism) Movement—Kiyozawa Manshi and his Group	<i>T. Abe</i>
Die Grundstruktur des Menschseins in Heidegger	<i>T. Enokida</i>
Über die Grunderfahrung der Existenz in Heidegger	<i>K. Kawamura</i>
Die Struktur des Lebens in Otto Friedrich Bollnow unter besonderer Berücksichtigung der sittlichen Frage.....	<i>S. Ōkubo</i>
The Idea of "Meikun" (Benevolent Lord)-The Thought of Hosoi Heishū	<i>M. Tujimoto</i>
The Image of Nation Under the Constitutional Emperor System— Arguments in the Diet Up to the Time of the Russo-Japanese War.	<i>N. Omata</i>
Marx-Engels und Takabatake Motoyuki	<i>T. Koyama</i>
Der Grundcharakter des Begriffs "Berufsvorbereitende Polytechnische Bildung und Erziehung" in der DDR —in besonderer Rücksicht auf die historische Bedeutung der "Beruflichen Grundausbildung"—.....	<i>A. Sasaki</i>
Les fonctions educative de la famille —sur la formation de personnalité chez l'enfant—	<i>K. Okada</i>
Research in the History of "Life-Guidance" Theory in Japan—The "Life Guidance" Theory of Yoshibē Nomura	<i>I. Yohida</i>
The Theory of "Life-Guidance" and the Concept of "Life Guidance" in Postwar Japan—The "Life-Guidance" Theory of Tarō Ogawa.....	<i>I. Kondo</i>
A Review of Studies on the Hypothesis Testing Process in Concept Learning Tasks.....	<i>M. Koyasu</i>
Temporal Aspects Underlying Cerebral Dominance	<i>M. Ohgishi</i>
Some Problems of Lateral Eye Movement	<i>M. Takeda</i>
The Process of Sex-Role Acquisition in Enfants—The Problems of Sex Differences in Infancy and Role Model in Sex-Role Acquisition.....	<i>K. Minami</i>
A Consideration of the of Role of the Father in the Adjustment of School Children.....	<i>T. Yamazoe</i>
The Origin of the Idea of the Modern Public Library—Edward Edwards and his Philosophy of the Public Library.....	<i>M. Shibata</i>
Educational Placement of Mentally Handicapped Children in England and Wales	<i>K. Tanaka</i>

The Faculty of Education, Kyoto University

March, 1977